

アンコールワット、アンコールトム、川底に神像が沈む溪流遺跡ハイキング
クメール文明の珠玉の芸術を訪ねて
**アンコール遺跡群
ウォーキング**

2020年3月5日(木)~3月9日(月)5日間

旅行代金 **190,000** 円 新千歳・東京発着同額

●その他の空港発着料金については
お問い合わせください

早くも
催行間近!



- ①アンコールトム(“大きな町”の意味)の中心に建つ四仏面塔で知られるバイヨン寺院
- ②アンコールワット第三回廊を飾るデバター(女神)のレリーフ
- ③アンコールワットの長いプロムナードに配された蛇神ナーガの石像
- ④様々な表情を見せるバイヨン寺院の四仏面塔
- ⑤多種多様な香辛料を使った味わい深いカンボジア料理

■旅行企画・実施

nomad

観光庁長官登録旅行業第1668号
社団法人全国旅行業協会正会員

山と秘境の旅

株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目 一閤ビル2階・5階

アンコール遺跡群ウォーキング 5 日間 行程表(暫定)

	日付	都市	交通	スケジュール	宿泊	罫
1	3/5 (木)	新千歳または各地 乗継都市 シエムリアップ	航空機 送迎車	新千歳または各地(午後)→アジア乗継都市(夕刻) → シエムリアップ (夜) 到着後、現地ガイドの出迎えを受けてホテルへ。	シエムリアップ	一機機
2	3/6 (金)	シエムリアップ アンコールトム 国立博物館 バンテアイ・クディ 西メボン シエムリアップ	専用車	朝食後、クメール王朝最盛期に国の中心だった アンコールトム の観光へ。 南大門、バイヨン寺院、王宮遺跡のバプーオン、象のテラス、ライ王のテラス などを見学します。 市内レストランにてカンボジア料理の昼食 午後、 アンコール国立博物館 へ。クメール王国の成り立ちから、当時の宗教や信仰、また王朝を発展に導いた王達の生涯・業績について事前学習。日本語オーディオガイド付きで観賞します。 その後、 バンテアイ・クディ を見学。夕刻、訪れる人の少ない静かな遺跡、 西メボン を船で訪れます。 夕食はアプサラダンスショーを見ながらのビュッフェ	シエムリアップ	朝 昼 夕
3	3/7 (土)	シエムリアップ タ・プロム タ・ケウ トマノン アンコールワット プレループ シエムリアップ	専用車	●希望者は、早朝に アンコールワット日の出観賞 へご案内(ワプション料金/お一人様\$30~35 ※参加人数によって変動) ホテルに戻って朝食。午前は巨樹に覆われた姿が印象的な タ・プロム 、王の死によって未完成となった タ・ケウ 、優美なデバター像が残る トマノン など、アンコールトム東側の遺跡をめぐる。 ローカルレストランにて中華風料理の昼食 午後、 アンコールワット へ。第一回廊の壁を埋め尽くすレリーフ、第三回廊の微笑みをたたえるデバターの彫刻群など、ヒンドウ教の壮大な世界をご堪能下さい。夕刻、 プレループ にて夕日を観賞。 シエムリアップのレストランにて洋風料理の夕食	シエムリアップ	朝 昼 夕
4	3/8 (日)	シエムリアップ クバル・スピアン バンテアイ・スレイ バンテアイ・サムレ バンテアイ・ブレイ (ナイトマーケット) シエムリアップ	専用車	朝食後、シエムリアップの北東約50kmにある クバル・スピアン へ。川底や川岸に神像が彫られ「川の源流」を意味する聖地を溪流に沿ってハイキング(約2時間)。 その後、「女の砦」を意味する遺跡 バンテアイ・スレイ へ。優美なデバター像やヒンドウ教の動物神像など、アンコール遺跡群随一の芸術性を誇る彫刻と建築を観賞します。 ローカルレストランにてカンボジア料理の昼食 午後は、 バンテアイ・サムレ、バンテアイ・ブレイ など、比較的訪れる人の少ない遺跡をめぐる、静かに歴史と対峙します。 その後、ホテルへ戻り、入浴・休憩・荷物整理など。 16:00頃、ホテルをチェックアウトして早めの夕食。 シエムリアップのレストランにてカンボジア料理の夕食 時間が有れば ナイトマーケット でフリー散策。 夕刻、空港へ。シエムリアップ(夜)→	機中泊	朝 昼 夕
5	3/9 (月)	乗継都市 新千歳または各地	航空機	→アジア乗継都市(夜~早朝) →アジア乗継都市(深夜~朝)→新千歳または各地(朝~昼)		機一

※遺跡の中には急な階段を登り下りする箇所があります。動きやすい服装と、歩きやすい靴でご参加をお願いします。
 ※行程順や訪れる遺跡は暫定です。現地の修復事情や道路状況などにより、一部入れ替え、または割愛する場合があります。
 ※食事の内容・場所は変更となる場合があります。



アンコールワットの背後から昇る朝日。日の出観賞ツアーもオプションにてご案内



女神像「東洋のモナリザ」など、繊細・優美なレリーフの数々に圧倒されるバンテアイ・スレイ



3層ピラミッド型寺院のバプーオン。寺院へと続く200mの空中参道が印象的です

ここが Point

- 1 アンコールの歴史や建築に詳しい現地日本語ガイド同行。最初に国立博物館を見学(日本語オーディオガイド付き)し、事前に知識を入れて観光スタート
- 2 アンコールワット、アンコールトムはもちろん、郊外のバンテアイ・スレイ、訪れる人の少ない穴場の遺跡(西メボン、バンテアイ・サムレなど)も探訪!
- 3 溪流の中に遺跡が点在する聖地、クバル・スピアンをハイキング
- 4 伝統芸能のアプサラダンスを觀賞しながらのディナーもお楽しみ
- 5 5日間のコンパクトな日程で手軽にアジアの至宝をめぐる!



アンコールワットの珍しい“歯を見せて笑うデバター”のレリーフ。表情豊かで繊細なレリーフは必見です



王宮正面に造られた象のテラス。象の鼻を柱に見立てた独特の彫刻は豊かな創造性を物語っています



川の中に神像が点在するクバル・スピアン。清流に沿って2時間ほどのハイキングで遺跡をめぐる



アンコールワットの中央祠堂。神々の住む世界の中心・メール山(須弥山)を象徴しています



巨樹に埋もれ行くタ・プロム遺跡



最後の夜はナイトマーケットをフリー散策(フライトスケジュールによります)

クメール王朝とアンコール遺跡

クメール王朝は 9~15 世紀に存在し、現在のカンボジアの基礎となった王国。その王都として栄えたのがアンコールです。12 世紀初頭、スールヤバルマン2世の時代にアンコールワットなど多くのヒンドゥー教寺院が建てられました。その後、最盛期を迎えたジャヤバルマン7世はヒンドゥー教ではなく仏教を信仰し、アンコールトムを始めとする数々の仏教寺院を建築しました。王の死後、王朝は衰退し、15 世紀にタイのアユタヤ王朝によってアンコールは陥落。都もプノンペンに遷り、寺院群は次第に忘れ去られました。そして16 世紀に再発見され、時の王達により修復や改築がなされました。そして19 世紀、フランスの探検家、アンリ・ムーオの紹介によって世界に広く知られるようになりました。クメール王朝では王が即位すると新たに寺院を建てる慣わしだったため、アンコールワット周辺には 1000 以上の遺跡が残っています。ヒンドゥー教と仏教を融合させ、独自の文化に周辺の文化を取り入れたアンコール遺跡は、他の東南アジア地域の様式とは一線を画す芸術性と建築美を誇る建造物として高い評価を受けています。

カンボジアの伝統芸能の
アプサラダンスや影絵も観賞



■旅行期間：2020年3月5日(木)～3月9日(月) 5日間

■旅行代金：新千歳・東京発着同額 **190,000円**

歩行レベル ★(ウォーキング)

※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい

※新千歳以外発着の皆様は、アジア乗継都市の空港にて添乗員と合流・解散になります

■一人部屋追加代金：25,000円 ■最少催行人数：5名

■利用予定航空会社：中国東方航空、タイ航空など

■食事：朝3回・昼3回・夕3回

■添乗員(ツアーリーダー)：新千歳空港より全行程同行します

■利用予定ホテル：シムリアップ/ホテル・リビエラ または同等クラス

●査証(ビザ)：必要(必要書類/パスポート、写真1枚)・取得手数料別途8,500円(実費込み)

●旅券(パスポート)残存有効期間：入国時6ヶ月以上

●空港諸税、燃油サーチャージは別途申し受けます ※目安23,000円(2019年10月現在)

●旅行中の予期せぬ怪我や事故などに備えるため、海外旅行保険への契約をお願いいたします。

弊社では、AIG保険会社を取り扱っています。



アンコールワットが描かれたカンボジア国旗

カンボジア・トラベルインフォメーション ～旅の基本情報～

◆正式名/カンボジア王国 ◆言語/公用語はクメール語 ◆宗教/約95%が仏教徒 ◆時差/日本よりマイナス2時間。サマータイムはない ◆通貨・両替/通貨単位はリエル(R)。補助通貨はなし。外国人観光客を相手にするホテル、レストラン、土産店などではUSドルも流通しており、そのまま使用できる場所もある。ただしUSドルの硬貨は流通していない。両替は銀行や両替所、ホテルで行える

◆クレジットカード/一般普及率はあまり高くない。シムリアップのホテルや高級レストランなど外国人観光客がよく利用する場所では使えるところも増えているが、地方は少ない ◆電圧/220V、50Hz。プラグ形状はA型とC型の複合型が多く、A型、C型、少ないがSE型もある。日本製品を使用するには変圧器が必要 ◆気候と季節/一年を通じて高温多湿で年間平均気温は27～28℃。季節は大きく雨季(5月下旬～10月)と乾季(11月～5月)に分けられる。乾季はほとんど雨が降らず、特に比較的涼しい11月上旬～3月上旬は日中も過ごしやすく、遺跡めぐりに最適なシーズン。

ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込みまたは旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込み間際の場合は当社が指定する期日まで)にお支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異なる変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外來の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2019年9月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2019年9月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2019年9月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内 [2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い [3]アンケートのお願い [4]特典サービスの提供 [5]統計資料の作成、[6]お客様の個人情報を利用していただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省閉庁時を除く09:00～17:00)などでご確認ください。

渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」で確認いただけます。

■旅行企画・実施 株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8 一閣ビル2階・5階



観光庁長官登録旅行業第1668号

総合旅行業務取扱管理者 早坂 悟

■お申し込み・お問い合わせ ツアーデスク

TEL011-251-1900 FAX011-261-2019

e-mail: tour@hokkaido-nomad.co.jp

ホームページ<http://www.hokkaido-nomad.co.jp>